



# その1.クラブ・ゾーン・リジョンの活性化

Active the Club・Zone・Region



## 1

### 例会、アクティビティに顔を出そう

#### (1)「クラブへの顔出し率」の向上を!

新型コロナウイルスの影響により、前年度下半期は各クラブの例会の開催やアクティビティ、さらに、地区年次大会、国際大会までもが中止となりました。

ライオンズクラブの活動を再開していくためには、例会やアクティビティに顔を出すことが重要です。クラブとメンバーの糸をつないでいきましょう。

#### (2) 日本ライオンズ大学校(JLU)に向けての第一歩

顔を出したくなる例会にするためのお手伝いをします。

335-B地区メンバーが講師です。「どこのクラブでもいい、自分の趣味のこと、事業のことなど、例会等でスピーチをしてやろう。」というメンバーのリストを作成します。

このリストに掲載されたメンバーを例会等の講師として紹介、又は派遣を行います。各クラブは、このリストを参考にして講師を招き、顔を出したくなる例会にするためのツールにして下さい。

本年度から日本ライオンズ大学校(JLU)が設立されます。この名簿がその第一歩です。JLUを活用してライオンズの魅力を高めていきます。

## 2

### リジョン、ゾーンの垣根を越えた会員相互の交流

(1) ZC、RCが仲介者となって積極的に実施します

(2) 各クラブ間交流の促進をはかっていきます。

そのため、「“ようこそMyClubへ”」を継続し、引き続き「カルチャーカード」を実施します。

他クラブへの例会訪問やアクティビティへの参加を積極的に推進します。

